



良い季節となりました

会長 S30 島本 誠

良い季節となりました。九州学院卒業生のみなさん、いかがお過ごしでしょうか。先日、神戸にある須磨寺というお寺をお参りしてきました。平家物語の中で最も悲しく涙を誘う場面として知られる一の谷の合戦。そこで源氏方の武将、熊谷直実との一騎打ちに敗れ、弱冠十六才にして非業の死を遂げる平敦盛（たいらのあつもり）ゆかりのお寺です。そちらのご住職からたいへんよいお話をいただいたのでご紹介します。ある時お参りに来た女子大生から相談を受けた時の話です。彼女が言うには、「運のいい時と悪い時があるけれど、人に与えられている運と不運の割合は平均してみるとだいたい50パーセントずつではないかと思っている。ところが私の日常を考えた場合、どうも不運の割合の方がまさっているとしか思えない。自分にはそこそこの知性も備わっており、容姿も人並み以上のレベルにはあると思う。まわりの友達と比べても何も劣るところはない。なのに事に当たれば思うに任せず、自分にだけは彼氏もできない。運気を上げるにはどうしたらよいのでしょうか」との事。そこでご住職はこう答えました。「自分中心の観念で、与えてもらうのを待っているような考えでは運気を上げることはできません。例えば出入り（ではいり）、とは言うけれども入り出とは言いませんね。また、行き帰りとは言うけれども帰り行きとも言わないでしょう？ 思いやりのある言葉でも笑顔でもまずは自分から発することを心がけてください。仏教に回向（えこう）という言葉がありますが、同じような意味を示す言葉です。まずは周りを幸せに、というような心持ち。それが回りまわっていつしか自分の幸せにつながっていくのです。」

なるほど。「出入りや行き帰り」人に対しては「笑顔や思いやり」たしかに険しい顔の人より笑顔の人の周りに人は集まるでしょうし、対人関係にも良い影響をもたらすでしょう。さらに運のような目に見えないものであってもきっと笑顔でいる人のほうが引き付ける力を持っているような気がします。日頃の自分を顧みて、いかに自分中心の発想によって物事を判断しているか考えさせられる良い機会でした。「とくにお金がかかることでもないし、今日は1日笑顔で過ごしてみようかな」

さて、今年の東京九学会総会は来る6月25日土曜日の夕刻、おなじみの「学士会館」で開催します。どうかたくさん卒業生諸氏にお集まりをいただきますようよろしくお願い申し上げます。幹事一同心からの笑顔で皆様をお待ちしております。



今日も笑顔で過ごそう

= 同窓会事務室の窓から =

創立 105 年を迎え更なる前進

同窓会副会長・広報委員長 S24 小手川 勲*

九学キャンパスの桜の季節も終わり、百花繚乱の時を迎えました。今回は2月中旬発行の「九学通信114号」以降、4月中旬までの学校関係のニュースなどをお届けします。

2016 年度中高入学式を挙行

～中学 105 名・高校 340 名～

4月9日に2016年度の中高の入学式が挙行されました。卒業式後に少し寂しくなっていたキャンパスには再び活気が戻り、新たなスタートとなりました。高校が学年9クラス、中学校は3クラスと大所帯を維持し、共学スタートから四半世紀で男女の比率もほぼ6対4となります。少子化で生徒が減少する中、学院に多くの新入生を迎えることが出来ることは本当に有難いことです。

中高 500 名が学び舎を巣立つ

～同窓生の有志も式に参列～

3月1日に九州学院高校の第68回卒業式が体育館で、また12日には中学校の第69回卒業式がグラウン・メモリアル・チャペルでそれぞれ挙行され、高校385名、中学校115名が学び舎を巣立って行

きました。

高校の卒業式には、50 年前に卒業した S18 回の同窓生 15 名と、30 年前卒業した S38 回の同窓生 13 名も列席し、遙か昔に歌った讃美歌や校歌を斉唱し、感慨もひとしおの様子でした。

全国選抜で剣道部が 4 連覇

～自転車の相葉選手も優勝～

3 月末に行われた 2015 年度の全国高校選抜大会には、柔道、剣道、自転車競技、ボクシング、卓球、空手、ハンドボールが団体、個人で出場しました。また、中高チアダンス部も幕張メッセでの USA 全国大会に出場しました。

その中で、なんと剣道部が前人未到の 4 連覇という大偉業を成し遂げました。また、熊本で開催された自転車競技男子ポイントレース (24km) で、相葉健太郎選手が全国優勝、その他、福島でのボクシングライトウェルター級で、岡田尚大選手が準優勝するなど大活躍でした。

国公立大進学状況も好調

～熊本大学にも 2 ケタの合格者～

進学状況も全体的に好成績を残しました。3 月の国公立大学の二次試験を終えたところで、九州大、熊本大、神戸大、佐賀大、岡山大、筑波大、県立大などに多くの合格者を出しました。

先の九学通信で報告したように、私立大学では指定校推薦の国際基督教大、同志社大、立教大、明治大、法政大などの有名大学を中心に多数の大学に合格しており、卒業生のほとんどの進路が決定しています。(数字などの詳細は次号「九学通信」で)

1 号館の耐震工事を竣工

～次は 2 号館の耐震化に着工～

昨年夏に着工した 1 号館耐震補強工事が 3 月に竣工し、引き続き 5 月から 2 号館の耐震化に取り掛かります。2 号館は①棟の図書室側を耐震改築(建て替え)、②棟の生物教室側は耐震改修(補強)で、来年の 3 月の竣工の予定です。皆様には長らくご迷惑をお掛け致しますが、ご理解のほどをよろしくお願い致します。



九学グラウンドの満開の桜の下で練習に励む生徒たち(3月28日 朝)

さて、私事、約 30 年に渡り「九学通信」をはじめ、学校の広報の仕事をして頂きましたが、4 月から後継者にバトンを渡しました。長期にわたり皆様には大変お世話になり有難うございました。

ただし、教壇にはまだ立たせて頂きますし、同窓会の広報の方は続けさせて頂きますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

* 英語科非常勤講師

白石礼介先生を偲ぶ

会長 S30 島本 誠

九州学院の卒業生であります故白石礼介先生(旧中 3 1 回卒・平成二十七年七月ご逝去)は監督として母校の柔道部を率い、団体個人を合わせると全国優勝実に二十余たび。

(白石先生監督時代の戦績は九州学院百年史巻末をご参照ください)

殊に不世出の柔道家、山下泰裕先生の幼少時代にその才能を見出し育てられたことはあまりにも有名です。昨年、全国高等学校体育連盟柔道専門部発行による調査報告書に白石先生の特集が組まれました。この報告書は柔道指導者向けの専門誌ということで読者も限定されていましたが、多くの卒業生に読んでいただきたいとの私共の希望を同専門部と執筆者である鎌塚智樹先生(全日本柔道連盟教育普及委員、全国高等学校体育連盟柔道専門部研究調査担当、埼玉県立ふじみ野高校教諭)



学院の施設 その4

4 号館 校舎

九州学院同窓会

小崎義昭 (S4)



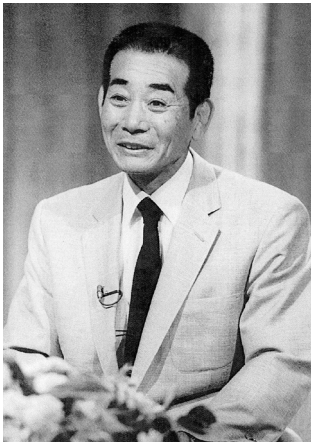
株式会社 バイオプラン

〒101-0038
東京都千代田区神田美倉町10番地 共同ビル(新神田)
Tel/Fax 03-3255-0876
http://www.bioplan.co.jp
E-mail: yamashita@bioplan.co.jp

代表取締役 山下 哲郎

事業内容

- 乳酸菌及びその他の有用微生物の開発、販売
- 畜水産用及びペットの疾病予防、栄養剤の企画、開発、販売
- 健康食品の企画、開発、販売
- 環境改善剤の開発、販売
- 食品原料の販売
- 商品開発全般のコンサルタント(調査、企画、提案、開発等)



にお伝えしたところ快くご許可をいただき、この度東九通信にてご紹介させていただくこととなりました。鎌塚先生は白石先生の指導法や人がらの中に現代の指導者が参考にすべき多くのヒントが含まれていることに着目され、長時間かけて白石先生ゆかりの方々を訪ね取材をしてこられました。九学とも、とても縁の深い方々が登場し、大変興味深い内容となっています。紙面の都合で全文の掲載は叶いませんが、ご一読いただければ幸いです。

**1. 山下泰裕全日本柔道連盟副会長が語る
白石礼介先生**

白石先生との出会い

鎌塚：それでは山下先生よろしくお願ひします。まず、山下先生ご自身の柔道、そして、白石礼介先生との出会いについて伺わせていただければと思います。

山下先生：私が柔道を始めたのは小学校四年生の時で、小学校入学にはすでに六年生ぐらいの体をしていて元気があり余り、逆にいろいろ問題を起こしていた私を、両親が「人様に後ろ指を差される人間になるかもしれない」と心配して柔道場に連れて行ったのがきっかけです。

鎌塚：その道場は白石先生の道場ではなかったのですね。

山下先生：そうです。最初は藤壺清喜先生です。矢部警察署に勤務されておられた警察官でした。週2回程度でしたが、礼儀や掃除を徹底的に仕込まれました。朝練のランニングや寒稽古もあり、おかげさまで持ち前の体格、体力もありましたが、メキメキ上達しました。

鎌塚：そうして、白石先生の目に留まったわけですね。

山下先生：はい、そうなのです。5年生で県大会2位、6年生で優勝、それを白石先生が、役員席からじっと見ておられたようです。

鎌塚：スカウトされたのですね。ただ、熊本市内の藤園中学校へ越境入学ですし山下先生ははじめ行く気がなかったと聞いております。

山下先生：そうなのです。仲のよい友達がいましたし、何より私自身がそこまで柔道にのめり込んでいなかったのです。

鎌塚：どう説得されたのでしょうか。

山下先生：とにかく、私は地元の浜町中学に行きますから、熊本には行きませんとはっきりお断りしたのです。そしたらある日、白石先生が私の自宅に部員数人連れて来られ、いろいろ柔道の話をするものの私が首を縦に振らなかったら、これから道場に行こうということになったのです。

鎌塚：それは、何時頃ですか、突然ですね。

山下先生：はい、夕方来られて確か八時くらいですか、自宅から熊本市内の藤園中学まで車で一時間以上かかりますから、私は行きたくなかったと思います。そんな時間に、しかたなく膝を上げたのを覚えています。着いたのは夜の九時を回っていたと思いますが、暗闇の中で道場だけが明かりが煌々としていて、部員たちが真剣に打ち込みをしておりました。そうすると、白石先生が「いっしょにやってみないかね」というのです。それで組んだのは私より小柄な相手、思いっきり技を掛けたのですが、まったく効かないのです。次に同じような体格の子と相手が変わりました。倒されることはないにしても、正直、私のほうが分が悪かったですね。あとで聞いたら二度目にやった子は私と同じ6年生で、まだ始めて半年、私が優勝した県大会にも出ていなかったのです。

それだけで藤園中学の練習、白石先生の指導の厳しさは感じましたが、まだ、正直、その気にはなりませんでした。

鎌塚：それがなぜ、藤園中学に入学されたのでしょうか。

九学会の更なる絆を!!

顧問 **連川 悠一**

(S11)

寿司・季節料理
くまもと料理

あづま

TEL 03-3213-2728(休日:土・日・祝)

理 容

ニュー東京

TEL 03-3215-2538(休日:日・祝)

九学出身の方は2,400円(通常3,000円)のサービス料金でお待ち致しております。

〒100-0005 千代田区丸の内3-4-1(新国際ビルB1) **吉村 勉** (S9)

山下先生：それは祖父の一言、祖父の思いですね。「浜町に行っては伸びないぞ、祖父ちゃんの家に来て、藤園中へ行けばよい」これで決まりました。

藤園中学柔道部

山下先生：藤園中学柔道部は、1961年創部されたと同時に熊本県内大会で九連覇中でした。当時の中学柔道界において、ずば抜けた存在でした。とにかく、言葉では言えないほど厳しい稽古でした。乱取りが中心で時間が長かったです。元立ち一本勝負という練習で、時間に関係なくどちらかが一本勝ちすると相手が交替するというものでした。さらに、技を覚えるための打ち込みも徹底してやらされました。これは正直私も参りました。そして、ときにはこんなこともありました。練習が終わり親も含めて夕食を食べていても、気になることがあれば、白石先生が「今から道場に戻って稽古しよう」と言いはじめ稽古したこともあったし、その場でテーブルをどかして指導が始まったこともありました。

鎌塚：白石先生は山下先生に具体的にどのような指導をなされたのですか。

山下先生：技術面では、ひと言では中量級の柔道をしろということです。普通の指導者なら中学3年で身長180cm、体重120kg余りの巨体です。その体格を生かした柔道スタイルを求めたと思いますが、白石先生はそうではなかったのです。当時当たり前ですがほとんどすべてというほど、対戦相手は私より体が小さいのです。しかし体重や力で相手を投げるような柔道は決してさせてくれませんでした。動いて足を使って、何より相手を崩して技を掛けることを徹底的に指導されました。「いずれお前が戦うのは、お前より大きな相手だ。体を生かし力で自分より小さい相手を投げているようで、自分より大きい相手を投げることができるか」と常に私に言い聞かせておられたと思います。

鎌塚：白石先生は当時から、山下先生が世界を相手にすることを見据えておられたのですか。

世界を見据えた指導

山下先生：そうだと思います。白石先生が中学入学と同時に私に掲げた目標は「高校一年でインターハイ優勝、高校三年で全日本選手権出場」でしたが、私の中学三年の作文では世界選手権、オリンピックで日の丸を掲げることを目標と書いておりましたので、世界を目指しご指導いただいていたのだと思います。「足を使って、動いて技を掛けろ、掛け続けろ、動け、もっと速く」、組み手も右組から左組に変えられました。まず、自然体の大切さ、そして相手を崩してから技を掛けることを教わりました。自分より小さい相手でも、奥襟でなく常に相手の下、相手の腕の内側から襟を握ることを徹底的に指導しておられました。「自分より必ず大きい相手と戦うときが来る。そのときにあわてても間に合わん」とよく言われておられました。そういった意味では、体の大きい外国選手と戦うことを想定されていたのでしょうか。おかげで体の大きい外国選手と戦っても、いつも釣り手を下から持ち、間合いを取って組み負けたことはありませんでした。私の競技人生全盛期に中学時代の同級生と話をすることがありましたが、「お前の柔道は中学時代とちっとも変わってない」と言われました。白石先生に教えていただいた柔道が私の柔道の基盤であり、私にあっていただけたのでしょうか。その柔道のおかげで数々の勝利を得たと言っても過言ではありません。外国選手に一度も負けなかったのは白石先生の教えがあったからだと思います。

鎌塚：山下先生の足技、足技の連続、連絡変化。大外刈り、大内刈り、支え釣り込み足、内股は白石先生の教えが源なのですね。寝技は大学時代の恩師、佐藤宣践(のぶゆき)先生ですね。

山下先生：そうですね。足技からの投げて抑え込む寝技への連携、連続技のパターンは白石先生の教えで習得したものだと思いますが、寝技そのものの技術は幼稚でした。それを完成させてくれたのは佐藤宣践先生でした。もちろん佐藤先生には他にもたくさんのお話を学ばせていただきました。

----- 勝負へのこだわり 以下次号 -----

廃棄物処理を通じて社会に貢献します

株式会社クリーンテック

飯坂クリーンサイト
ISO 14001 認証取得
〒960-0261
福島県福島市飯坂町中野字赤落27番
TEL:024-541-2811 FAX:024-541-2510
〒163-0712
東京都新宿区西新宿2丁目7番1号 小田急第一生命ビル12階
TEL:03-6304-5010 FAX:03-6323-6750



CLEANTECH
クリーンテックグループ

相談役名誉会長 反後 堯雄 (S6/昭和29年卒)

株式会社クリーンテックサーマル

深谷クリーンサイト
ISO 14001 認証取得
〒366-0812
埼玉県深谷市大字折之口1985
TEL:048-572-3445 FAX:048-572-3446



飯坂クリーンサイト



深谷クリーンサイト

クリーンテックグループホームページURL <http://www.clean.ne.jp/>

省の平成 24 年（2012 年）の野生鳥獣による農作物被害は全国で 230 億円、前年度に比べて 3 億円増加。鹿 82 億円、猪 62 億円、サル 15 億円、ヒヨドリ 7 億円、ネズミ 7 億円。その他、ハクビシン、アライグマ、タヌキ、ヌートリア 計 57 億円です。

農家や果樹園の方も猪・鹿の被害で耕作を中止しようかと考えている状態です。

私の畑もサツマイモ・スイカ・カボチャ・ズッキーニ・落花生を全滅させられました。果樹園を耕作している方は、ミカン・栗など、猪・鹿・ハクビシン・アライグマなどの被害に悩まされています。

その現状をみて、有害鳥獣捕獲駆除の株式会社 MATAGI を設立しました。

* 神奈川県猟友会横浜市港南支部所属

競馬観戦記

顧問 S11 連川悠一



2015,10,25 (日), 50 数年振りに府中競馬場に来た。

今日は、東京九学会の「競馬を楽しむ会」の集いだ；S15 回 岡田亨介氏（元・JRA 役員）の計らいで、貴賓室の一室を借り切ったの優雅な見学会となった。老若男女の会員達が、30 余名集まり、和気藹々の中でレースを楽しんだ。それにしても驚いた。50 年前は、まだ、予想屋がいたりして、殺伐とした雰囲気であったが、今はどうでしょう・・・入場したときから、お洒落な社交場といったところでしょうか？

（尤もやっていることは同じでしょうが・・・）

結果（・・・？）大穴当てた人がいて、振る舞い酒を馳走になり、

ああ・・・、一酔の夢・・・、一盃の酒・・・。

マット君*の英語教室

正しく言える？ 誤りがちな日本語表現

Can you say these error-prone Japanese expressions correctly?

今号も岡山副会長から題材を頂き、よく間違っ
て覚えている日本語表現の本来の正しい表現、そ
の説明をマット君に英語で書いて貰いました。言
葉の使い方、言い回しを覚えておくと、便利かと思
います。

1. 正:間が持てない / 誤:間が持たない

時間をもてあましてどうしたらよいかわからない、ある時は、会話などをうまくつなぐことができないという意味になる。

Not knowing what to do with the time you have on your hands. Sometimes used to express when conversations do not flow

2. 正:足をすくわれる / 誤:足元をすくわれる

“すきを突かれて失敗させられる”という意味。

足はすくえるが、足元はすくえない。

Meaning “to be caught off guard and made to fail”. The feet can be saved, but the footsteps cannot.

3. 正:声をあらげる / 誤:声をあらげる

漢字で書くと“荒らげる: ararageru”これを読み違えて“arageru”と言う人が多い。

Lots of people mistakenly read this as “arageru”, rather than the correct reading of “ararageru”

4. 正:采配を振る / 誤:采配を振るう

采配 は柄に紙などで出来た房をつけた道具。武将が戦場で 指揮に使った。

A saihai is a baton with a (paper) tassel attached. It was used on the battlefield to command warlords.

5. 正:新規蒔き直し / 誤:新規巻き直し

“種を蒔いたが芽が出ないので蒔き直す” から生まれた言葉。*劣勢から反撃に転ずる“巻き返し”と混同しやすい。

Derived from a saying meaning, “I sowed a seed, but sowed it again because a bud did not appear”.

*Often confused with “rollback” from a counterattack.

多摩八十八ヶ所第一番札所
真言宗豊山派
安養寺
住職
東京九学会会長 島本誠永 (S30)
〒180-0002
東京都武蔵野市吉祥寺東町 1-1-21

翻 訳

竹熊 誠 (S15)
TAKEKUMA, Makoto

〒261-0013 千葉県美浜区打瀬3-1-3 プエナテラーサC-711
TEL・FAX (043) 299-7521
E-mail: mtakekuma@ss.em-net.ne.jp

6. 正:しかつめらしい／ 誤:しかめつらしい

“まじめくさくて堅苦しい感じがする”などの意味。
 “しかめっつら”とは全く異なる。

Meaning “reeking of straightness and formality”.
 Nothing to do with “frown”

7. 正:怒り心頭に発する／ 誤:怒り心頭に達する

“心頭: shintou”は心の中のことである。怒りが心の底からこみあげる状態を表す。怒りのボルテージが高まることではない。

“Shintou” is something from the heart. It expresses the state of anger which comes from deep down. It’s not about the voltage of increasing anger.

8. 正:押しも押されもせぬ／ 誤:押しも押されぬ

堂々として揺るぎない状態をいう。

Expressing a state of solidity

9. 正:熱に浮かされる／ 誤:熱にうなされる

高熱でうわ言をいう、他事を忘れて夢中になる意味。
 夢にうなされても熱にはうなされない。

To say heated words and forget everything around you. Not be troubled by the heat even if troubled by a dream

10. 正:目端が利く／ 誤:目鼻が利く

機転がきく という意味。

鼻が利くとはいうが、目鼻が利くは誤り。

Meaning to be quick witted.

You can say “hana ga kiku” but “mehana ga kiku” is incorrect.

11. 正:いっせ^{いち}一代／ 誤:いっせい^{いち}一代

“いっせ:isse”は漢字では一世と書く。“一世一代”は一生に一度あることを意味する。

“isse” is written in Kanji as 一世。一世一代 means “once in a lifetime”

12. 正:きらほしのごとく／ 誤:きらぼしのごとく

“綺羅:kira”は美しい衣服のこと。

“綺羅星(ほし)のように”は“美しい衣服が夜空にまたたく星のようにたくさんある”という意味になる。

“Kira” means beautiful clothing. “Kirahoshi no youni” meaning “lots of beautiful clothing shining like stars in the night sky”.

以下次号に続く

*Matt Berzins S54

平成 27 年度会員総会報告

学士会館 7月11日

以下の通り、役員が改選されました

役職		(担当・補佐)
名誉相談役	旧 28	中園達哉
相談役	S6	緒方昭義
顧問	S11	連川悠一
会長	S30	島本 誠
副会長	S25	岡山恭崇
幹事長	S32	高森重視
副幹事長	S25	中路孝博 (議事録／東九通信)
会計	S34	岡本 明
会計補佐	S18	池部荷葉
監査役	S11	川崎義治
常任幹事	S20	池永 清 (熊本県人会担当)
常任幹事	S6	尾上 賢
		(東九通信: S54 M・バーゼンス S56 来栖優歌)
常任幹事	S30	高木宏一
常任幹事	S43	宮田哲治
		(ホームページ／広報: S44 倉永一郎)
常任幹事	S32	本郷 久
		(企画／渉外: S56 堀川 茜 S58 福島千恵 S59 赤木 綾)
常任幹事	S33	下田克彦
常任幹事	S36	赤星貴司 (総務)
常任幹事	S51	坂本泰亮 (KG会)

28 年度活動計画

総会の開催、ホームページの充実、フェイスブック等の検討、「東九通信」の充実、熊本県人会への参加

会員相互親睦の充実: ゴルフ大会／観劇会／納涼会・忘年会・新年会等の開催、大同窓会・各支部総会・新卒者歓迎会(KG会)等への参加

東京九学会

幹事長

高森 重視

(S32)



〒104-0061 東京都中央区銀座8-5-22 805銀座ビル 3F
 TEL 03-5568-3011

本郷 久 (S32)

平成 27 年度会費・懇親会費・寄付納入者 (順不同)

卒業回	氏名	卒業回	氏名	卒業回	氏名	卒業回	氏名	卒業回	氏名
旧28	中園達哉	S11	連川悠一	S21	平井伸二郎	S39	永谷隆吏	S60	谷口愛
旧30	稲富昭之		山崎照嘉	S23	三島潤一郎	S40	豊原俊二	S61	中村大樹
旧31	塩山浩之		塘添博彦	S24	御法隆平	S41	尾方利恵	S63	山村隆博
S1	今村匡令		米村井規彦	S25	杉本洋之助	S42	市村慎太郎	S64	坂崎健斗
S2	藤堂匡謙	S12	満鍋島英一		山路恭崇	S43	緒方慎太郎		川畑貴太
S3	片山田博七		神代主貞男		田山淳朗	S44	吉浦寛仁		中川弘亮
S4	佐藤七義		太藤本英輔		中路孝博	S45	宮田哲治	S65	古田智之
S6	小緒方昭義		賀村英一	S28	長塩井康宣	S46	西村信宣		高岡哲生
	尾上賢道	S13	齊藤征一郎	S29	桂敏英	S47	森本川修	(旧姓 龍原)	津志田静也
	尾上孝治	S14	平井洋一	S30	高水大	S48	森川勇	S65	島本真志香
	渡辺芳公	S15	村中村亨		大槻本誠	S49	芦原智晃	S67	毛柴加藤
	佐藤幹彦		岡田征三		日田信博	(旧姓 大澤)	江坂本夕亮		柴田千裕
	反調匡誠		田上英直	S31	萩本庭浩介	(旧姓 岩岡)	坂高木中		太田隈佑弥
S7	堤谷山村		山本上捷		西井英毅		田吉男		石坂健志
	太田忠恭		東田精一	S32	山田信尚	S50	宮本村佳	J4	安井澤浩
S8	石井勢良		益吉井秀		大兼本浩春	S51	小松手木	J28	井村修
	三浦方榮		坂井熊		浦田間幸重	S52	柵岡村	J48	松里知歌
	馬場論浩	S16	園田俊二		高藤本郷	S53	松西浪清		山本川真一
	佐藤公政	S18	豊原壽幸	S33	下田克彦		荒堀川		堀川真一
S9	須吉村正		上藤隆丞	S34	岡本修一	S54	山本川		堀川真一
	木村正義		江森原成一		竹尾健也	S55	荒堀川		堀川真一
S10	元米高孝		森藤大羽	S35	中川健也	(旧姓 徳光)	堀川中		堀川真一
	岩根下上	S19	大野元義	S36	今星誠一		来栖中		堀川真一
	森根下上		橋野池田	S37	赤井須一		栗屋野		堀川真一
	山出上	S20	伊藤村島	S38	七須大	S58	上田恭千		堀川真一
	西田義忠		中植永		黒山慎	S59	福島田		堀川真一
	西村義朗		池永清		小野中		坂田木		堀川真一
S11	今川高曾		岩遠山	S39	上村	S60	北口洋		堀川真一

本会会員総数は、現在760名。本通信の発行部数は、本校・関係団体への送付、在熊卒業生等応援して下さる方々への贈呈分を含め1000部を数えます。活動としては、総会・懇親会、KG会・新卒者歓迎会、神奈川支部の会合、納涼会、ゴルフ会、観劇会、広報H.Pの運営などが行われております。会の一層の発展のため、総会への奮っての参加、会費の納入をお願い致します。

編集後記 今年も、東京九学会活動状況がわかる、九州学院の息吹が伝わる、執筆者が広い卒業年次に亘る、現役・若手にも参考になる東九通信であることを志向しています。今号は、年度末・学年末の特にお忙しい時期に、ご執筆・ご協力有難うございました。

S6 尾上 賢、S20 池永 清(特別協力)、S25 中路孝博、S32 本郷 久、S54 Matt Berzins、S56 来栖優歌(旧姓 徳光)

九學東京若手の会
KG会

URL : <http://www.kg-kai.jp/>

九學東京若手の会 KG会 代表 坂本 泰亮(S51)

〒168-0062 東京都杉並区方南1-8-17 株式会社オビカ内
TEL : 090-3492-5372 E-mail : s51sakamoto@kg-kai.jp

メール用QRコード
連絡はこちらから



op!ca
Creating Fun Together

株式会社 オビカ

岡本 明(S34)

〒168-0062 東京都杉並区方南1-8-17 Tel 03-5300-0722 Fax 03-5300-0723 <http://www.oka-p.co.jp>